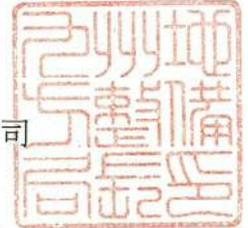




国九整企画第12号
平成29年4月25日

北九州市長 北橋 健治 様

国土交通省 九州地方整備局長
小平田 浩司



直轄事業の事業計画等(北九州市関連分)について(通知)

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当局における、平成29年度当初予算に関する地方負担を求める事業計画等のうち
北九州市関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

平成29年度当初 北九州市における 地方負担を求める事業計画総括表

(単位:千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	—	—
道路関係	2,048,000	777,000
公園関係	—	—
港湾関係	1,920,000	918,000
空港関係	—	—
合計	3,968,000	1,695,000

※端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

平成29年度当初 北九州市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	H29年度事業内容	備 考	
				内 訳									計
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道3号	黒崎バイパス	L=5.8km	840	833,000	177,367	320,000	9,633	10,000	0	1,350,000	450,000	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 西本町地区ほか用地買収 ・用地補償: 支障物件移設補償 ・工事推進: 春の町跨線橋下部工・上部工	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約86% 春の町ランプ～尾倉ランプ L=0.6km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定 黒崎西ランプ 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定 陣原ONランプ 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定
合 計				833,000	177,367	320,000	9,633	10,000	0	1,350,000	450,000	残事業費:約120億円	

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成29年3月31日時点である。

(注)備考欄の事業進捗率は、平成29年3月31日時点である。

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成29年度当初 北九州市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H29年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道10号	福岡10号交差点改良等	—	—	124,000	7,166	0	834	0	0	132,000	44,000		
	<ul style="list-style-type: none"> 湯川交差点改良 安部山入口交差点改良 湯川高架橋側道橋整備 	—	—	51,000	2,534	0	466	0	0	54,000		・調査設計 ・工事	平成29年度完成予定
		—	—	51,000	2,700	0	300	0	0	54,000		・調査設計 ・工事	平成29年度完成予定
		—	—	22,000	1,932	0	68	0	0	24,000		・調査設計 ・工事	平成29年度完成予定
合 計			—	124,000	7,166	0	834	0	0	132,000	44,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成29年度当初 北九州市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H29年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道2号	—	—	—	7,100	900	0	0	0	0	8,000	4,000	区画線、視線誘導標	
国道3号	—	—	—	15,600	2,046	0	354	0	0	18,000	9,000	防護柵、区画線、視線誘導標	
国道10号	—	—	—	14,000	2,000	0	0	0	0	16,000	8,000	防護柵、区画線、視線誘導標	
合 計			—	36,700	4,946	0	354	0	0	42,000	21,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

平成29年度当初 北九州市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

電線共同溝事業

路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地方 負担額	H29年度事業内容	備考	
				内 訳									計
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附带工事費	事 業 車両費				
国道3号	福岡3号電線共同溝			434,000	70,000	15,000	5,000	0	0	524,000	262,000		
	{ 前田地区電線共同溝	L=2.0km	36	434,000	70,000	15,000	5,000	0	0	524,000		調査設計、本体工事、引込連系 管路工事、連系設備工事、路面 復旧工事	開通時期については、完成に向け た円滑な実施環境が整った段階で 確定予定
計				434,000	70,000	15,000	5,000	0	0	524,000	262,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成29年度当初 北九州港（港湾管理者：北九州市）における事業内容等（港湾関係）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯 工事費	事業 車両費				
北九州港	～新門司地区複合一貫輸送ターミナル整備事業～												
	新門司地区		299										
	航路(-10m)	A=4,200,000m2		571,700	28,300					600,000	270,000	水路測量138,000m2、 埋没対策検討調査1式	平成30年代後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が 整った段階で確定予定
	泊地(-10m)	A=1,960,000m2		198,000	41,000		800		200	240,000	108,000	グラブ浚渫20,000m3	
	～予防保全事業～												
	田野浦地区		51										
航路・泊地(-10m)	A=130,000m2	892,400		159,700	15,000	12,200		700	1,080,000	540,000	グラブ浚渫100,000m3	平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った 段階で確定予定	
計				1,662,100	229,000	15,000	13,000	0	900	1,920,000	918,000		

（注1） 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

（注2） 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。